

滋賀の文化情報誌
デュエット

Duet

2021 春 vol.138

新撰 淡海木間撰 83

姉川合戦翌年の浅井長政書状

INFORMATION STATION

催し案内 2021 春

MYBOOK 自費出版物の紹介

SUNRISE BOOK PRESS

サンライズ出版の新刊案内

特集

長浜城歴史博物館友の会のあゆみと現在



特集

長浜城歴史博物館 友の会のあゆみと現在

臨地見学会「苗木城とまちあるき」
案内人は城郭のスペシャリスト・
中井均氏（長浜城歴史博物館提供）



開館から2年後の昭和60年（1985）に設立された長浜城歴史博物館友の会は、入館者への展示案内をはじめ、各種講演会や見学会、長浜市内小・中学生の自由研究コンクール「長浜城H-1グランプリ」など、多彩な活動で知られます。

設立から36年、活動にコロナの影響による制限も生じている現状もふくめ、友の会会員の皆さんに語り合っていました。（2021年2月17日収録。肩書は当時のもの）



↑左から、長浜城歴史博物館の秀平文忠館長、友の会の田村幸代さん、草野佳代さん、氏原建士さん、沓水達雄さん、宮垣秀太郎さん、学芸員の福井智英さん（長浜城歴史博物館研修室にて）



■長浜城歴史博物館

住 所 長浜市公園町10-10

連 絡 先 TEL 0749 (63) 4611

休 館 日 年末年始（12/27～1/2）、臨時休館あり
※令和3年8月1日から令和4年3月31日まで
耐震改修工事のため長期休館予定

入 館 料 大人410円、小・中学生200円

アクセス JR北陸本線「長浜駅」下車、西口から徒歩約
7分／北陸自動車道の長浜 ICから車で約15分



取材／編集部 写真／辻村耕司

友の会と博物館は、 車の両輪のごとく進み続けたい

NHK大河ドラマを折々の転機にしながら

―長浜城歴史博物館友の会は昭和60年（1985）の設立から36年とのことです
から、設立当初をご存じの方というのは…。



長浜城歴史博物館友の会
会長
うじはらけんじ
氏原建士 さん
(80歳) 米原市在住

氏原 このメンバーの中には、いませんね。
―では、30周年の年の「友の会だより」
を参考に会のあゆみを追ってみます。開館
翌年の昭和59年に友の会設立準備委員会が
立ち上がっています。



長浜城歴史博物館
学芸員
(友の会事務局)
ふくいちえ
福井智英 さん

福井 昭和58年に長浜城歴史博物館が開館
して、博物館を応援しようという人たちの
集まりが、もうその翌年には発足していま
す。そして、昭和60年1月26日に友の会が
設立されました。

草野 この中で一番古いのは私で、平成10
年（1998）ぐらいい入会したのですが、
当時の会長は2代目の中島孝治さんでした。
―初代は岡田孝夫さんという方ですね。



長浜城歴史博物館友の会
副会長
くさのかよ
草野佳代 さん
(74歳) 長浜市在住

草野 中島先生は郷土史家で、長浜市の駅
前通りにある一心寺というお寺で古文書の
教室を開いておられて、その生徒さん方
を中心に、お城（博物館）ができる同時
に友の会が設立されたとうかがっています。
―なるほど。設立当初の会員数が133
名。それが、平成2年（1990）には会
員数が602名に増加しています。

そして、平成8年（1996）にNHK
大河ドラマ『秀吉』が放映され、長浜では
『北近江秀吉博覧会』がありました。
それから10年後の平成18年（2006）
に、大河ドラマ『功名が辻』の放映があり、
長浜では『北近江一豊・千代博覧会』が開
催されました。

草野 博物館が博覧会会場でもありました
ので、ボランティアが初めて募集されて、
滋賀県のあちらこちらからたくさんの方の
入会者の方がありました。現在、『一門衆』と
いうグループが展示案内をボランティアで
やっていますが、博覧会の展示説明会が始
まりです。

そのとき、「法被をユニフォームとして
着ましょう」ということになり、デザイン

から生地^{きじ}の購入、縫製^{ほうせい}まですべて会員でや
りました。



長浜城歴史博物館
館長
ひでひらふみただ
秀平文忠 さん

秀平 知らなかった。
草野 それを、いまでも展示案内をする会
員は着てくださっています。本当は、もつ
と鮮やかな色だったのですが、何回も洗濯
されて、色があせてきているんです。

―設立30周年のときの「友の会だより」
（平成26年4月発行）に、当時の吉川兵衛
会長と太田浩司副館長が対談なさっていて、
太田さんが、「平成18年の『北近江一豊・

↓「大河ドラマを3倍楽しむ講座」



→「一門衆」が着る法被



千代博覧会」が転機になった」とおっしゃっています。「それまで受け身であった友の会が、ボランティアという領域に踏み込む転換期となった」と。

草野 そうですね。太田さんがドラマにあわせて、「大河ドラマを3倍楽しむ講座」というのをやってくださって、夜なのにこの部屋(地階の研修室)がいっぱいになっていました。

まず私たち友の会会員が「3倍楽しむ講座」を聞いて、それを、来館者に案内するという循環(じゅんかん)になっていったんです。

氏原 私も、その年には入会していて、すぐ一門衆に入ったので、この年の「一豊・

千代博覧会」は思い出深いです。館の入口に入館される方の長蛇の列ができるんです。中だけでは受け付けができないので、外に特設の受付場所をつくったぐらい。われわれは、館の2階と3階に分かれて案内をする役割ですが、入館者の列がずっと続いて、ところどころに動くので、案内どころではありませんでした。

いきなり、案内できるものなのですか。

氏原 長浜には観光ボランティアの団体があつて、その会員と一門衆はかなり重なっています。ガイド協会の中でも勉強会がありましたし、一門衆としての勉強会などもありました。



長浜城歴史博物館友の会
副会長
くつみすたけお
沓水達雄さん
(70歳) 長浜市在住

沓水 私や氏原会長は長浜観光ボランティアガイド協会にも関わっています。

他に『功名が辻』放映当時のご記憶は

何かございますか。

秀平 『功名が辻』の5年前、平成13年(2001)に「北

近江歴史大学」と「湖北学講座」が始まり、それ以降講座が増えつつあったように思います。

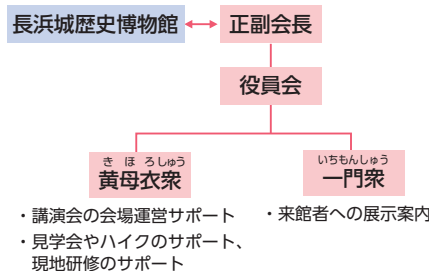
博物館の入口に置いてあるチラシを見て、多すぎるんじゃないかと思ってました。

秀平 そうなんです。でも、それが当館の特徴になっていったなと思います。そこで、学芸員と友の会会員の皆さんの密接な結び付きができたようにも感じています。講座を聞いていただく、質問なさる、展示会があるというように、会員の皆さんと立て続けに接していましたので。友の会会員の皆さんには、本当に足しげく博物館にも通っていた

いただきました。いまは館外の会場で開催する場合があります。草野 その頃、地元にも博物館がある方が、「私は長浜がいい」といって、お友達を10人ぐらい連れて入会いただいた記憶があり

ますね。

「友の会」の運営組織



「友の会」会員特典

- ・入館料や受講料の免除
 - ・長浜城歴史博物館の入館料
 - ・講演会、講座の受講料
- ・臨地見学会や歴史探究ハイクへの参加
- ・長浜城歴史博物館発行の図録購入費割引
- ・歴史・文化に関する情報の定期的提供



長浜城歴史博物館友の会
運営委員
たむらさちよ
田村幸代さん
(71歳) 長浜市在住

田村 私もそう思います。私が入会したのは、『功名が辻』が終わったときでした。「大河ドラマを3倍楽しむ講座」を欠かさず聞かせていただいて。少し長浜の観光案内のほうもさせていただいていましたが、それまでは普通の会社員だったので、全然わからなかったんですけど。NHKの大河ドラマは、戦国物になった場合、必ず長浜が出てきます。この長浜の地を勉強するには、

長浜城歴史博物館友の会のあゆみ

年	月日	出 来 事
昭和58年(1983)	4 / 5	長浜城歴史博物館開館
昭和59年(1984)	10月	「友の会設立準備委員会」が立ち上がる
	11/1~	友の会会員の募集開始
昭和60年(1985)	1/26	長浜城歴史博物館友の会設立 初代会長：岡田孝夫氏 会員数133名
昭和62年(1987)	3月	会報誌「友の会だより」第1号発行
平成元年(1989)	1月	展示解説や博物館の環境整備を行うボランティアの募集始まる
平成3年(1991)	1/17	古文書整理ボランティアの活動開始
平成8年(1996)	1 / 7	NHK大河ドラマ「秀吉」の放映開始
	4 / 7	「北近江秀吉博覧会」開幕
平成11年(1999)	4 / 6	博物館リニューアルオープン(地階に研修室完成)
	5/15	2代会長中島孝治氏就任
平成13年(2001)		「北近江歴史大学」と「湖北学講座」開始
平成15年(2003)	5/18	3代会長川村明氏就任
平成16年(2004)		市制60周年記念「秀吉公ゆかりの石碑・石柱建立事業」に協力
平成17年(2005)	11/23	「近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝」への初参画
平成18年(2006)	1 / 8	NHK大河ドラマ「功名が辻」の放映開始
		「北近江一豊・千代博覧会」開幕
	2/23	大河ドラマ「功名が辻」を3倍楽しむ講座開講
	9/10	4代会長吉川兵衛氏就任
平成20年(2008)		企画・運営ボランティア(黄母衣衆の前身)発足
平成22年(2010)	3/20	友の会創立25周年記念事業を実施
平成23年(2011)	1 / 8	NHK大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」の放映開始
		「江・浅井三姉妹博覧会」開幕
	4月	「江・浅井三姉妹自由研究コンクール」の実施(博物館共催) (その後、「長浜城 H-1 グランプリ」として夏休みに実施)
平成24年(2012)	3/24	「長浜・戦国大河ふるさと博」開幕
平成26年(2014)	1 / 5	NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の放映開始
	1/19	「黒田官兵衛博覧会」開幕
平成27年(2015)	1/24	友の会設立30周年記念式典開催
	5/16	5代会長氏原建士氏就任
平成28年(2016)	2/27	博物館リニューアルオープン記念イベント実施 「秀吉出世餅」の振る舞い
	6月	全国城郭管理者協議会「全国城郭功労賞」受賞
平成29年(2017)	12/ 8	「北近江・3館友の会交流会」開始
平成30年(2018)	8 / 3	「長浜城 夏のお城まつり」実施(博物館共催)
令和元年(2019)	6/27	「滋賀県博物館協議会表彰」を受ける
令和2年(2020)	8月	コロナ禍での友の会活動再開

友の会に入るのが一番です。

田村 『麒麟がくる』でも、国友の鉄砲が登場しましたし、何かしらありますね。

——やはり長浜にとって、NHK大河ドラマの存在は非常に大きいわけですね。

福井 関連の博覧会を開催していますしね。ドラマに登場する歴史の舞台が多いというのは、長浜の地域性ですね。

——逆に、そのドラマが終わってしまっても会員数が減るという問題もあるでしょうし。

福井 はい、それはありますね。ある講座だけを聞きたいから入会される、一過性の会員さんもおられます。

——それからまた5年後の平成23年には、浅井三姉妹の生涯を描いた大河ドラマ『江』が放映されます。

草野 その頃、友の会では「黄母衣衆」という、企画・運営にたずさわるボランティアが発足されたんです。

福井 やはり大河ドラマ関係の講座で会員数が増えて、友の会としても、それを契機に

新しいことを行っているという思いがありました。

秀平 「江」の頃から、どんどん友の会の事業に参画していただけるようになってきたんですね。『功名が辻』の頃は、まだ芸員が中心になって企画をしたり、現地調整もしていましたけれど、『江』の頃から、われわれ学芸員はお手伝いをする、調整役に回った印象があります。会員数も7000人を超えて。

——『江』の頃には、皆さんすでに入会な

展示案内の醍醐味と豪華な講師陣

——博物館側としては、友の会に展示案内明などを任せてしまうというのが不安ではないんですか。失礼な質問になりますが。

福井 来館者の方の反応としては、友の会の方はほとんどが地元の方なので、その土地の言葉で案内していただけることを非常に喜んでくださいます。むしろ、ありがたく感じております。

宮垣 初めてのときは、一生懸命見ておられる方に声をかけていいのかという葛藤がありましたね。その見極めは今でも難しいところです。

氏原 一門衆の展示案内の醍醐味といいますと、まず歴史の好きな子どもの相手をする。本当にくわしくて熱心です。子どもが好きなということは、お父さんやお母



長浜城歴史博物館友の会
運営委員
みやがきひでたろう
宮垣秀太郎 さん
(69歳) 長浜市在住

さっていましたか。

宮垣 私はまだ現職でしたが、『江』の頃に、活動がとても活発だと知って、「退職したら、入会しよう」と思ったのを覚えています。



↑「一門衆」による展示解説（長浜城歴史博物館提供）

さんも好きなんです。

もう一つは「私は佐久間盛政の子孫です」とか「浅井家につながりがある者です」といった来館者の方。こちらもお話をしていると楽しくて話がつきません。逆に教えていただくこともたくさんあります。

宮垣 一昨年ですけど、種子島から「うちが鉄砲伝来の本家なんです」という人が来られて、延々30分ぐらいお話ししたことがありました。

田村 楽しいですよ。知らないことを来館者の方から教えてもらって、自分の勉強になる。またわからないことも、学芸員さんがすぐ来てくださって回答してくださるというので、本当に心強いです。

福井 友の会役員の皆さんといつも言っているのは、友の会と博物館は車の両輪のような関係で、お互いがある存在だということです。確かに身近な存在にはなっていると思います。

——**会員の内訳で、長浜市内、市外の県内、滋賀県外に分けると、どれぐらいですか。**

福井 以前集計したときは、長浜市内の方



↑講座「北近江歴史大学」（長浜城歴史博物館提供）

が8割ぐらいでした。遠方だと九州の方がいらっしやいます。講座があったら前泊してまで来てくださるぐらい熱心で。

——**県外の場合で熱心な方というのは、戦国ファンの方ですか。**

福井 やはり、お城ファンなど、戦国関係ですね。

沓水 岐阜県が多いです。

宮垣 東海・中部の方は多いですね。それと、戦国ファンには女性の方が多いです。

説明すると、全部知っておられて、「そこは行きました。そこも行きました」と言っていて、私たちよりくわしい方がたくさんいらっしやいます。

草野 講座もしっかり受講なさっていて、「遠いところを、よく来てくださいました」と言くと、岐阜県の会員さんが「ちっとも遠くないんです」って。

田村 私の感想ですが、「北近江歴史大学」は、テレビで活躍しておられる小和田哲男先生のような方とお話しできて、本当に価値があると思います。

——**講座の内容や講師の方の人選、手配は、**



↑臨地見学会「苗木城跡とまちあるき」（長浜城歴史博物館提供）

館の事務局でなさっているのですか？

秀平 はい。どんな先生に来てもらいたい、方向性だけリクエストを受けて。

福井 講師の方との交渉は、なかなか大変です。お忙しい方が多いので。

草野 最近、テレビに歴史学の研究者の方や小説家の方が出演なさる番組も多いですよ。名前を見ると、「この人も長浜城が呼んでくれたはった講師さんやわ。この人も、この人も」って。

——**私もラインナップを見て、豪華だなあと思っていました。**

草野 普通であれば、私なんか存じ上げない先生なんですけどね、なんとなく身近に感じるんです。

福井 「北近江歴史大学」は、全国的に活躍しておられる研究者の最新の成果を、長浜の地で聞いていただくというのを motto に始まっています。

——**講座以外では、現地研修などもありますね。記憶に残る活動はございますか。**

氏原 やっぱ一泊で行く臨地見学会はいいですね。



↑「H-1 グランプリ」表彰式・作品発表会
(長浜城歴史博物館提供)

特集 長浜城歴史博物館友の会のあゆみと現在

草野 そうそう。

氏原 最近では、大分県竹田市にある岡城へ行きました。みんなで『荒城の月』を歌ったり、夜は船の中で食事をして。

福井 弾丸ツアーだったんですよ。神戸港から夜に「さんふらわあ」に乗って、船の中で一晩過ごした朝に着いて、向こうでバスをチャーターして、一日ずっと歴史的名所を回って、その夜に船に乗って帰ってくるという。

氏原 その土地ならではのおいしい食材にも出会える。大分県で初めて、私はサメの料理を食べたかな。学ぶとともに、会員どうして交流をして食事をしたり、お酒を飲んだり、そういうことが非常に楽しみなんですよ。

——大分県の岡城は、長浜と何の関わりが？

福井 賤ヶ岳合戦で戦死した中川清秀の次男秀成が、豊後の岡藩初代藩主になるんです。

草野 高知城も山内一豊の子孫ということで、バスで途中の因島とか、いろいろ寄りながら連れていってもらいました。とても記憶に残っています。

田村 羽柴秀吉の家臣が全国に散らばって

いったので、いっぱい行けるところがあります。

氏原 吉岐・対馬の臨地見学会も印象に残っています。福岡まで新幹線で行って、そこから高速船に乗って吉岐まで行って、一泊して翌日、対馬へ行って、対馬から帰ってきました。対馬で、朝鮮通信使のデモン

親子で地域の歴史を学ぶ「長浜城H-1グランプリ」

——他に特徴的な活動はございますか？

氏原 あとは子どもを対象とした活動がいくつかありますね。

福井 一昨年から「長浜城夏のお城まつり」を友の会と共催で始めました。地域の子どもたちに博物館に来てもらって、竹で水鉄砲をつくったり、竹とんぼをつくったり、博物館を楽しいところだと思ってもらえるように。今年度はコロナで開催できませんでした。

もう一つ、平成23年度(2011)から始まった「長浜城H-1グランプリ」という自由研究コンクールも博物館と友の会の共催事業です。「H」はヒストリーを意味し、地域の歴史を題材にしてもらっています。応募作品の一次審査を友の会にお願いして、二次審査を市内の教育関係者が行い、入賞者の発表会は、友の会の講座とセットで開催して、多くの方々に子どもたちの発表を見てもらっています。

——皆さんが一次審査もなさったことがあるんですか？

赤水 はい、いつもしています。

氏原 私たち役員は、二次審査にも参加しています。

福井 最近では応募数が多くなったので、一次審査にあたるものを事務局で行い、役員の皆さんに二次審査をやっていたいです。秀平 昨年度の応募は450名ほどでした。

ストレッチョンがあつて。

秀平 平成14年(2002)の「邪馬台国への道をたどる」ですね。その頃は、日帰りツアーが年に2回あって、一泊ツアーが一回あったんです。

氏原 あれはよかったな。初めての友の会の体験が、そこから始まりました。

福井 だんだん市内の学校関係者の間にも浸透して、夏休みの宿題の一つに取り入れてくださったりする学校があつて、ここ23年で応募者数が増えてきています。

——放っておくと、小学生は地元の歴史をまったく知らないですからね。

福井 教科書だけで秀吉のことを習うのはなくて、やっぱり地元の長浜に秀吉がいた、石田三成がいたということを子どもたち知ってもらいたいと思います。

田村 審査させていただきましたけど、まあ、すごく立派なものがあります。

草野 お父さんががんばって一生懸命やってくださるので。

——言ってしまうてよいのですか(笑)。

草野 言っています。「すごいわね、お父さん。がんばって、よかったね」って。それはそれで、私はいいと思うんですよ。親子協同で作業して、楽しみながら地域の歴史を知るきっかけになるんですから。

赤水 車に乗せてもらって現地を訪れて、写真を撮って帰ってくる必要もあるから。

福井 やっぱ家族の協力がないと、なかなか子どもだけではできないので。このH-1グランプリを始めた頃は、全国的にもこうした地域の歴史をテーマにした自由研究というのはなかったんです。

自由研究で入賞した子どもさんの中には、将来、学芸員になりたいと進路を決めた子

もいたりして、そういうのを聞くと非常にうれしいですね。

清水 歴史の分野に限定せず、発表の経験

コロナで活動が難しい現在

—— 昨年からは、こちらの館に限らず、コロナの問題がありました。それ以後の活動には、どういった変化がありましたか。

福井 友の会事業そのものの数を減らして、今年度は開催しました。例えば「北近江歴史大学」は、毎年4回だったものが、今年度は2回になりました。

また、これまでの講座は一般の方にも公開して、当日申し込みも受け付けていましたが、今年度は完全予約制にし、会場の収容人数に合わせて定員を半分に減らすといった、感染対策を行いました。

—— 会員の皆さんも、活動が縮小したなという感覚でしたか。

氏原 バスで行く臨地見学会も、従来40人乗れたものが、20人しか乗れないので、その分コストが上がるといった問題も出てきています。講座でも、入場のさいの検温などで、いろいろな手間が増えましたね。

清水 役員としては、講座などが減つてくると、会員さんから「いままでは、これだけの会費で、これだけやってもらっていたのに、今年は少ない」といった苦情があるかもしれないという心配もありました。

でも、こういう時こそ会員としては、「何かしてもらおう」ではなくて、苦境にある博物館のために何をすればよいか考えるべきだと思うんです。来館者が減っているのであれば、なるべく頻繁に展示を見に行くとか。

—— 通常も会費だけですべての活動の運営は難しいと思うのですが、運営経費は？

福井 会費のほかに、ミュージアムシヨツ

をさせるだけでも、意味があると思います。大人の前で発表する機会って、ほんとなので、子どもたちの自信になるから。

ブの運営を友の会に協力してもらっているので、その売り上げの一部を活動費にあてていただいています。市からの補助金などはありません。現地研修に関しては参加者負担ということにしています。

講師の謝礼や会場使用料なども友の会の予算で負担しています。本来でしたら、市がその予算で教育普及事業を行うところですが、当館では、それを友の会の方々が自分たちで負担をして、自分たちで活動をして、それをまた広げていただいているということ、本当に助かっています。

清水 でも、友の会の事務局は博物館側で手配とか全部やってくださるから、友の会はおんぶされているほうでしょう。

氏原・草野 そのとおりです。



↑博物館周辺の清掃活動（長浜城歴史博物館提供）

令和3年（2021）4月1日に福井智英さんが館長に就任されました。

「友の会」会費

区 分	年会費
普通会員	2,000円
研究会員	3,000円
家族会員	3,500円 同居の家族
ジュニア会員	500円 小・中学生
賛助会員	5,000円／口

●申し込み先

長浜城歴史博物館友の会事務局

TEL 0749-63-4611 FAX 0749-63-4613

氏原 事務局あつての友の会です。いつも秀平館長が言われるように、友の会と館とは車の両輪のごとくやっていかなければ。私たちが片方の輪を担っているとは、ちょっと思えないぐらい、お世話になってます。

—— ちょうどお時間ですので、最後に何か言い忘れたことなどございましたら。

氏原 いろいろな学びが活動の中心ですけれど、会員は奉仕活動もやっております。長浜城周辺の掃除ですね。木々の刈り込みや剪定もやります。以前は4月から11月まで毎月やっていましたが、なかなかそれが難しくなり、現在は7月の琵琶湖清掃の日と、秋の年2回になりました。

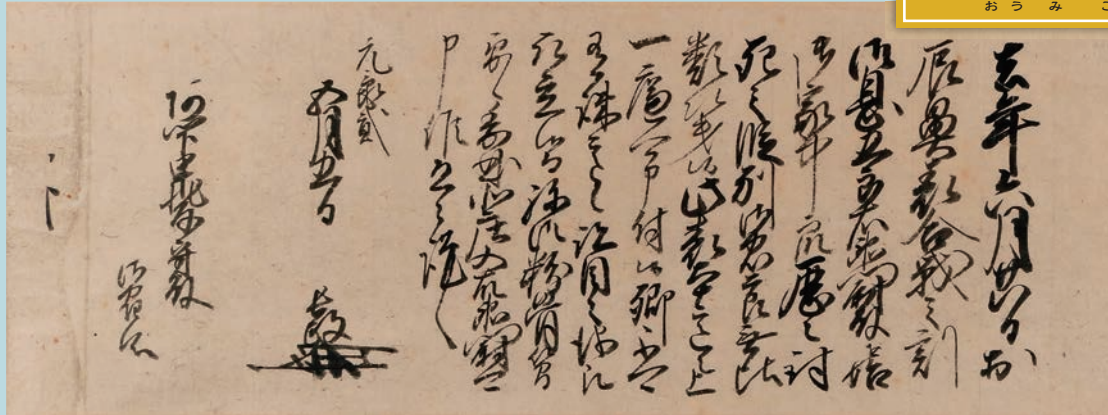
どうぞ、友の会にご入会いただき、私たちといっしょに長浜の歴史文化のシンボルである長浜城を美しくしましょう。

—— うまく会員募集の呼び掛けでしめくくっていただきました。本日は興味深いお話をありがとうございました。

姉川合戦翌年の浅井長政書状

長浜城歴史博物館 学芸員

福井智英 ち え



今から450年前の元龜元年(1570)6月28日、北近江の姉川で浅井長政・朝倉景健(朝倉義景の一族)連合軍と織田信長・徳川家康連合軍が戦いました。いわゆる「姉川合戦」です。早朝に始まったとされるこの戦いは、一般的には徳川軍の活躍により、織田・徳川連合軍の勝利に終わったといわれています。しかし、実際には浅井・朝倉勢力にとって致命的な敗戦とはならず、時に信長を窮地に追い詰めたまま、およそ3年間、両者の戦いは続きました。

さて、私たちが何気なく呼んでいる「姉川合戦」という呼称は、当時の浅井家や朝倉家でも使われていたのでしょうか。その疑問に答えてくれるのが、長浜城歴史博物館所蔵の「浅井長政書状 阿閉甲斐守宛」です。この書状は、姉川合戦の翌年(元龜2年)に長政が、家臣の阿閉甲斐守に宛てた感状(戦功のあった者に対し、主家や上官が与える文書)で、合戦において子息と家臣が討ち死にしたことを悼み、信長との戦いが終息したあかつきには恩賞を与え、阿閉家の跡目を取り立てるよう伝えたものです。

長政は、書状の中で「去る年(元龜

元年)六月二十八日、辰鼻表合戦に於いて」と記しています。「辰(龍)ヶ鼻」は、織田信長が最初に本陣を置いた場所である野村(長浜市野村町)に本陣を置きました。おそらく長政は、姉川での戦いを敵軍が布陣していた辰ヶ鼻周辺で行われた戦いと認識しており、家臣にもこの呼び名が知られていたのでしょう。また、長政の重臣・磯野員昌の書状には、浅井軍が布陣した地名をとって「野村合戦」と記されています。これらのことから、浅井家中では「辰鼻表合戦」、または「野村合戦」と呼んでいたと考えられています。

そもそも「姉川合戦」は、江戸時代になってから徳川方の記録の中で使われていた呼称で、家康が最終的な勝者となり、徳川の天下となったため、世に広く「姉川合戦」が使われるようになりました。その背景には、家康や徳川家をことさらに神聖化・絶対化する徳川中心史観が大きく影響しているのでしょう。なお、朝倉家では、江戸時代前期の歴史書「武家事紀」の記述から「三田村合戦」(朝倉軍が布陣した場所)と呼んでいたとされます。

心に展示し、古代寺院の歴史や建物について初心者向けにわかりやすく紹介します。
入館料: 大人300円、小中学生150円
無料入館日: 5月1日(土)～5日(水・祝)
休館日: 月・火曜日(祝日は開館)、4月30日(金)、5月6日(木)

■学芸員による展示解説

4月25日(日) 10時30分～／13時30分～

■ギャラリートーク

「考古学からみた仏教伝来の諸相」

5月16日(日) 13時30分～15時

講師: 清水昭博氏(帝塚山大学考古学研究所長・附属博物館長)

会場: 企画展示室

参加費: 無料(要入館料) 定員: 25名(要予約)

お問い合わせ先: TEL 0749 (37) 4500

第28回企画展示 戦争が終わって

—海外からの復員と引揚げ—

開催中～6月20日(日)
滋賀県平和祈念館



マニラ郊外の米軍13捕虜収容所にて

海外で終戦を迎えた多くの人にとって、昭和20年8月15日は新たな苦難の始まりでした。兵士たちはアジア各地やソ連領などに設けられた捕虜収容所に送られ、終わりの見えない強制労働の日々を過ごしました。アジア各地やアメリカ大陸で暮らしていた民間人も、満足な支援を受けられない中、日本への引揚げを強いられました。

今回の展示では、海外からの復員・引揚げを経験された方々の体験談やモノ資料などを紹介します。

入館料: 無料

休館日: 月・火曜日(祝日は開館)

お問い合わせ先: TEL 0749 (46) 0300

に長濱八幡宮(長浜市宮前町)を再興したことなどが曳山祭の誕生・発展に影響を与えたことは間違いありません。

本展は、長濱曳山祭と関わりの深い秀吉の生涯と活躍を、春期と秋期の2回にわたって紹介する企画展の第一弾です。

入館料: 大人600円、小中学生300円

休館日: 会期中無休

■歴史トーク

「古文書から深掘りする秀吉の生涯」

第2回「秀吉と長浜城下町」

4月25日(日) 10時～11時30分

第3回「秀吉と賤ヶ岳の戦い」

5月9日(日) 10時～11時30分

講師: 太田浩司(長浜市市民協働部学芸専門監)

会場: 長浜市曳山博物館伝承スタジオ(元浜町14-8)

参加費: 各回500円(入館料含む)

※事前申し込みが必要です。

お問い合わせ先: TEL 0749 (65) 3300

春季特別展 入門! 古代寺院 —旧愛知郡編—

開催中～5月23日(日)
愛荘町立歴史文化博物館



湖東式軒丸瓦(軽野塔ノ塚廃寺)

崇峻天皇元年(588)に大和で飛鳥寺が建立されたことを皮切りに、日本各地で寺院が造営されました。近江は大和、河内に続いて古代寺院跡が多く存在しており、旧愛知郡は近江の中でも特に密集しています。近江の寺院は白村江の戦い(663)の後に建てられたものが多く、その中には渡来系氏族の依知秦氏と関係の深い寺院跡も存在します。

旧愛知郡内の古代寺院跡の出土遺物を中

第152回企画展 水になった村 —大西暢夫と徳山村のジジババたち—

開催中～5月5日(水・祝)
米原市伊吹山文化資料館



「おばあちゃんは木になった」(大西暢夫氏撮影)

岐阜県揖斐郡で高校卒業まで育ち、雑誌などの取材をするかたわら、ダムに沈む全国の村々の取材を現在も続けているフリーカメラマンの大西暢夫氏が撮影した徳山村の写真を展示します。

入館料: 一般200円、中学生以下100円

休館日: 月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日(休日と重なる場合は開館)

■大西暢夫氏講演会

4月18日(日) 10時～

会場: 伊吹山文化資料館

参加費: 500円(入館料を含む)

定員: 50名(要予約、定員になり次第締切)

お問い合わせ先: TEL 0749 (58) 0252

企画展 長浜大秀吉展 —春の陣—

開催中～5月16日(日)
長浜市曳山博物館



賤ヶ岳合戦図屏風右隻(部分 長浜城歴史博物館蔵)

長濱曳山祭は、長浜城主となった秀吉が、自身に男児が生まれた祝いに、長浜の町衆に砂金を振る舞い、町衆がそれを元に曳山を造ったと伝わります。これはあくまでも伝承に過ぎませんが、秀吉が長浜城主時代



「親鸞聖人の教え」その内実

科学的社会主義の世界観からたずねる

書店
にて
発売中

木田昌志 著

四六判並製本 総146頁 1650円(税込)

親鸞やマルクスは心の内に絶対的なものをつくらず、人間が歴史的に積み上げた知恵と客観的な事実に基づき真実を追求。その思想はいまも生き続ける。(2021. 2刊)

一城一句

中井 均 著

A5判上製本 総44頁 非売品

「城跡を訪ねて今日はどこへやら」。城郭研究者である著者は、城跡めぐりの際に俳句を詠んできた。定年退職を機に半世紀を振り返り、254句をまとめた。(2021. 3.31刊)



われただ 足るを知る

杉田弘治 著

A5判並製本 総158頁 非売品

問合先 野洲市野洲90(著者)

高島高校を皮切りに、八幡商業高校、彦根商業高校で37年間、商業科目の教鞭をとった著者による自分史のエッセー集。年表と写真アルバムで振り返る。(2021. 3.15刊)



野口謙蔵(夏の蒲生野)

歌人との合作も残しています。

本展では、彼の作品のほか日記や書簡、歌集などの関連資料を展示し、多様な姿を紹介します。

入館料: 大人300円 小中生150円

休館日: 月曜日(5/3は開館)、5月6日(休)

お問い合わせ先: TEL 0748 (48) 7101

て再確認していただける機会となれば幸いです。
※会期中一部展示替えを行います。

前期展示: 4/24～5/15、後期展示: 5/16～6/6

入館料: 大人410円、小中生200円

休館日: 会期中無休

お問い合わせ先: TEL 0749 (63) 4611

生誕120年 洋画家野口謙蔵の横顔

5月1日(土)～7月18日(日)

東近江市近江商人博物館・中路融人記念館

蒲生野に生まれ、終生故郷を愛した画家・野口謙蔵。自然豊かな風土やそこに息づく村人の暮らしを描いた作品からは、故郷への深い愛情が感じられます。また、文化人と親交のあった謙蔵は、米田雄郎や前田夕暮などの

春季特別展 びわ湖と城

—信長・秀吉・家康の湖上支配—

4月24日(土)～6月6日(日)

滋賀県立安土城考古博物館



近江名所図(部分、
県立琵琶湖博物館蔵)
滋賀

城は高い山の上に築かれるとは限りません。巨大な琵琶湖を抱える近江では、湖上や湖辺に築かれる水城も多く見られました。人々は何を目的に、平地に城を築くようになるのでしょうか。

水城が築かれた歴史的な背景、琵琶湖の水運をめぐる権力者の戦略と変化を、残された資料から読み解きます。

入館料: 大人900円、高大生640円、小中生420円
休館日: 月曜日(4/26、5/3は開館)、5月6日(休)

お問い合わせ先: TEL 0748 (46) 2424

企画展

石田三成

—秀吉に仕えた知将の生涯—

4月24日(土)～6月6日(日)

長浜城歴史博物館



石田三成像
(長浜城歴史博物館蔵)

石田三成はかつての「奸臣」という評価から一転し、現在では、豊臣政権の奉行事として重要な政策にかかわり、領内でも

実情を熟知した民政を行った「知将」としての評価が定着しつつあります。

本展では、そうした「知将」としての三成について、さまざまな資料を通して紹介します。三成の生涯と湖北での活躍について



琵琶湖博物館ブックレット13 琵琶湖と古墳 東アジアと日本列島からみる

用田政晴 著

A5判並製本 総128頁 1650円(税込)

「前方後円墳とは何か」を念頭に置きつつ、琵琶湖周辺の古墳や、縄文・弥生時代に関わるフィールドを歩いた記録。東アジアからみた琵琶湖の位置づけとは？



歴史公文書が語る湖国 明治・大正・昭和の滋賀県

滋賀県立公文書館 企画・編集

B5判並製本 総212頁 2200円(税込)

「滋賀県には海があった?」「彦根城の外堀が埋め立てられたのはなぜ?」滋賀県立公文書館が所蔵する約1万4000冊の歴史公文書をもとに近代の滋賀県の歩みを紹介。

滋賀の地籍 土地家屋調査士の視点から

滋賀県土地家屋調査士会 編

B5判並製本 総200頁 4950円(税込)

不動産登記の専門家の視点から地図や境界、地域慣習などをオールカラーで紹介する。滋賀県の風土や歴史の奥深さが実感できる、地図好き、歴史好き必携書。



滋賀県で大切にすべき野生生物 滋賀県レッドデータブック2020年版

滋賀県生きもの総合調査委員会 編

B5判並製本 総676頁 4400円(税込)

5年ぶりの改訂により、絶滅危惧種など1515種を収録。昆虫類が29種増、その他陸生無脊椎動物が27種増など選定種は76種増加した。約600種をカラー 50ページ以上で紹介。



改訂版 地域共生論 300人規模のアクティブラーニング

滋賀県立大学地域共生論運営委員会 編

A4判並製本 総164頁 1100円(税込)

300人以上の学生が能動的に学ぶアクティブラーニング。そのノウハウと、全学部の教員が参加する具体的な授業内容、活用するワークシートを紹介。2017年版から一部改訂。



古代近江の三都

大津宮・紫香楽宮(甲賀宮)・保良宮の謎を解く

小笠原好彦 著

四六判並製本 総274頁 2420円(税込)

白村江の戦い、疫病と大仏造立——。混乱期に遷された古代近江の三つの都は、社会の混乱期に短期間ではあるが重要な役割を果たした。その歴史的な謎を解き明かす。

実践に生かす 「看護者の倫理綱領」

城ヶ端初子 編著

B5判判並製本 総80頁 2200円(税込)

看護者の行動指針であり、その実践を振り返る際の基盤となる日本看護協会(JNA)が2003年に発表した「看護者の倫理綱領」を解説。



近江旅の本 近江の陣屋を訪ねて

中井 均 編著

A5判並製本 総112頁 2200円(税込)

陣屋とは、江戸時代、城を構えることが許されなかった藩の藩庁・屋敷のこと。廃藩置県によりほとんど撤去されたが、移築されたものもある。陣屋めぐりに最適の一冊。



表紙写真 2020年11月23日に開催された第19回琵琶湖一周のろし駅伝にて長浜城歴史博物館友の会の皆さん(長浜城歴史博物館提供)

編集後記 取材の最中は恥ずかしくて黙っていましたが、私は長浜市民なので、数年前に子どもが友の会主催の「H-1グランプリ」に応募しました(小学校の夏休みの宿題扱い)。湖北の武将の一人、阿閉貞征は、カードゲームのイラストがなぜ悪党ゾラなのかを調べて、参加賞の「ひでよくん」イラスト入りクリアファイルをもらいました。



Duetの定期購読をご希望の方は、下記までお申し込みください。

〒522-0004 滋賀県彦根市鳥居本町655-1

サンライズ出版株式会社 Duet編集部

TEL (0749) 22-0627 FAX (0749) 23-7720
(振替) 01080-9-61946

インターネットでDuetがお楽しみいただけます。

<http://www.sunrise-pub.co.jp/>

お申込先